

◆ NPO法人「にっぽん文明研究所」後援 宗教新聞フォーラム ◆

日本の伝統文化と世界の新しい文明のゆくえを模索する NPO法人「にっぽん文明研究所」が後援するフォーラムのお知らせです。今回は、中国によって60年以上も前に国を乗っ取られ、現在も支配されているチベット問題がテーマです。講師は、長年チベットにおける宗教弾圧と人権侵害の問題に取り組み、地道にその窮状を訴えてこられた小林 秀英氏しゅうえいです。それまで世界の屋根と謳われた高原地帯で、農耕や牧畜の平和な暮らしをしていた600万の穏やかな仏教徒の人々は、圧倒的な武力の中国人民解放軍によって蹂躪され、95%の僧院が破壊されました。信教の自由はおろか、人権の蹂躪も意に介さない中国は、現在さらに民族浄化を狙い漢民族を移住させています。拷問や戦闘で人口の5分1の120万人が犠牲になったともいわれるチベットで、苦難に喘ぐ人々への支援の輪を広げていければと思います。小林先生はチベット問題で最も尊敬する先生です。ご参加をお待ちします。(奈良 泰秀)

◆ 「チベットの宗教弾圧と人権侵害」 ◆



講師：小林 秀英 氏 (チベット問題を考える会代表・僧侶)

(こばやし・しゅうえい) 昭和23年(1948)東京生まれ。上智大学独文科卒。長野市活禅寺で禅修行。私立高校の英語教師を勤めながら、大正大学真言学修士課程を修了。真言宗智山派雪蔵山十善院を建立し、住職に。チベット問題を考える会代表としてチベットの宗教迫害と人権弾圧を訴えて全国的活動を展開中。日本会議東京都立川支部事務局長。翻訳書に『雪の国からの亡命』『チベット白書』『チベット仏教の真髓』がある。

- 日時：平成26年**9月18日(木)**1:30p.m～4:00p.m (1:00p.m 開場)
- 会場：**アルカディア市ヶ谷(私学会館)**※「宗教新聞フォーラム」案内をご確認ください。
(〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 : TEL 03-3261-9921 下記案内図)
- 入場料：**¥1,000円** (*ご参加の場合は下記のFax・メール・電話でご連絡ください。)



◎ **参加申込み** (Fax送信用) 【締切り = 9月16日(火)】

Fax : 送信先 045-491-7461 **e-mail** : info@nippon-bunmei.jp **Tel** : 045-481-9361

ご芳名 _____ (_____ 歳)

ご住所 _____

お電話 _____

ご職業 _____

*入場料：当日お支払いです。ご予約後のキャンセルはご遠慮ください。

【アルカディア市ヶ谷 アクセス】JR 中央線(各駅停車)、地下鉄有楽町線・南北線、都営地下鉄新宿線 各市ヶ谷駅下車徒歩2分



会場地図